

1 ねらい

文章構成と段落相互のつながりをとらえるとともに、筆者の考えの述べ方について理解することができる。【読】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
5分	1 単元のめあてと本時のめあてを確認する。	・p. 7「いつも気をつけよう」を使って、説明文を読むためのアイテム（今の段階での）を確かめる。
5分	2 「中」の部分を読んで、内容を確かめる。	<p>一つ目の説明文を読んで、「はじめ」「中」「終わり」の3つに分けよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のめあてを提示し、この字首を通して身に付けた力を知らせる。</li> <li>・学習の流れを確認する。</li> </ul>
3分	3 段落相互のつながりを考える。	
7分	4 筆者の伝えたいことが書かれているのはどの段落か考える。	・くり返し出てくる言葉に注目することにより、大体の内容をつかませていく。
15分	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各段落の中心文を順序よく並べ替えることにより、段落相互のつながりを意識させていく。</li> <li>・「はじめ」「中」の区切りを考えることにより、文章構成をつかませる。</li> <li>・②～④段落は、事実・説明であることを押さえる。</li> </ul>
7分	6 「中」の部分を読んで、内容を確かめる。	・動作化を行うことにより、確かなイメージ作りをする。
3分	7 ふり返りを書く。	・次時は、各段落の要点をとり、文章のつながりを考えていくことを予告する。

3 評価

文章構成（「はじめ」「中」「終わり」）をとらえている。（発言・ノート・交流）